

企業連携出前授業 第13回

- ◆ 日 時 令和2年9月17日（木）13：25～14：10 1コマ
- ◆ 企 業 （有）米村木工
- ◆ 講 師 柏 健 様・平尾 祐太 様
- ◆ 学 校 鳥取市立宝木小学校
- ◆ 対 象 4-6年生 30名
- ◆ 内 容 最新技術で作るけん玉



(有)米村木工
柏さん



平尾さん

グラウンドゴルフのボール作りで培った木材の精密加工技術を利用して、世界的にブームとなっていたけん玉作りに挑戦したこと、その販売に苦戦しながらも販売方法を工夫して売り上げを伸ばしてこれた事などのお話につき、けん玉がどのような工程で作製されるかを動画などを見て学びました。さらに、最新のレーザー加工技術や微細色付技術を使って、様々な色や模様が付けられたけん玉の実物を間近で見て、微細加工のすごさを実感しました。その後、児童一人一人に用意された、無地のけん玉に各自が思い思いの色を塗って世界に1つしかないオリジナルのけん玉作りを行いました。そのオリジナルけん玉を使ってけん玉の実技体験を行いました。最後に発明協会より「発明楽」

（注1）と「発コンJr.」の案内をさせていただき授業を終えました。

後日、児童の皆さんから米村木工さんにお礼の寄せ書きを贈っていただき米村木工さんも大変喜んでくださいました。



★児童アンケートより★

- ・けん玉作りの工程が分かりました。けん玉の色ぬりもできて良かったです。
- ・四角い木から丸い木になることにびっくりしました。けん玉に絵がかけて楽しかったです。
- ・すごいきかいでけん玉を作っていてびっくりしましたし、細かくできていてとてもすごいと思いました。
- ・グラウンドゴルフの道具やけん玉を作っている会社ということが分かりました。
- ・ニューヨークで展示会をするのはすごいと思いました。
- ・説明が分かりやすかったし、色をぬるのが楽しかったです。

（注1：「発明楽」とは発明を生み出す4つの発想スキル +、-、×、÷）